

いちき串木野市地域学校協働活動

学校応援団だより

～できることを できるときに できるところから～

No. 5-3(213)

＝みんなで支える学校 みんなで育てる学校＝

令和5年6月30日

いちき串木野市地域学校協働活動事業本部

羽島の海が大好き（海辺で遊ぼう）

羽島小学校では6月16日（金）に「海辺で遊ぼう」が開催されました。

カラフルなライフジャケットを着用し、学校から漁協の駐車場まで徒歩で移動しました。

そこで待ち構えていたのは海上保安庁4名の方でした。

何が始まるかと思いきや、ゴミとウミガメの寸劇でした。海にビニールを捨てると、それをウミガメがクラゲと間違い食べ、死んでしまうという劇でした。

「海をきれいにしましょう」と説得力のある説明でした。笑いも誘い、海的环境に対する認識が深まったと思います。

この後、全児童が記念館東側の海岸で、20分ほど海岸清掃を行いました。ゴミは思ったほどありませんでした。ゴミを捨てなくなったことや、羽島の方々の日頃の清掃活動などで保全されているなど感じました。

その後、お待ちかねの貝採りと魚釣りをしました。魚釣りは浜友会の会員と高学年の児童が磯と堤防で釣りをしました。磯釣りでは、糸を垂らすとすぐにアラカブが釣れました。

大きいものは20cmを超え、児童は大はしゃぎでした。

堤防釣りでは、最初は釣れませんでした。潮が満ちてくると釣れだしました。浜友会の方が「干潮から潮が満ちてく頃に魚が釣れやすくなるよ。」と児童に教えていました。

貝取りでは、子どもたちは、潮だまりに



海上保安庁職員による寸劇がありました。



羽島の海がきれいになりました。



アラカブ、釣れたぞ！

入り、貝（ミナ）を探しましたが、「ヤドカリばかりで、ミナがない」と不満気でした。

他に魚のごもんちゃん（ハゼ）、カニのイソクズガニを取り、喜んでいました。また、少し海水が溜まっているところのナマコのような黒い生き物を見て、気色悪がっていました。

生き物の他、シーグラスを集めていた女の子がいました。オンリーワンの飾りやプレスレットを作るとのことです。

貝（ミナ）を集めた子どもは、「これは父の日のプレゼント。ビールのつまみ」と言っていました。

カレー作り

羽島小学校では6月7日（水）に3、4年生の17名が収穫体験した玉ネギを使い、カレー作りを実施しました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催です。

用意された玉ネギ、人参、ジャガイモ、お肉をボランティアの方が児童に寄り添い、包丁を使って調理しました。児童は手を切らないよう慎重に包丁を使いました。

具材が煮立ち、香りだってくるとカレールーを児童が2個ずつ鍋に入れ、嬉しそうにしていました。

児童のほとんどがカレー作りは初めてで、ひとつひとつの工程が新しく目に映り、喜びもひとしおだったようです。

調理を終えると試食会が始まりました。

カレーライスその他、ボランティアの自家製玉ネギドレッシングが提供され、サラダを食べました。

昼前という事で空腹だったらしく、おかわりをしている児童もいました。



オンリーワンのネックレスを作ります



支援者の方々と一緒に玉ネギ調理



ルーの投入後はいい香りがいっぱい

連絡先＝市来庁舎3階 市教育委員会 社会教育課
 (TEL 21-5128) (FAX 36-5044) / ご意見・質問・相談もどうぞ
 地域学校支援コーディネーター (有元 操・藤崎 裕史)

* 本応援だよりはいちき串木野市HPでもご覧になれます。

アドレス：<http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/>

MENU (教育・文化スポーツ) (社会教育) (学校応援団だより)

又、市立図書館(本館)の掲示板にも掲載しています。